グアナファト日本人学校　児童生徒作成資料②

小学部６年　総合学習

「メキシコの伝統文化　アステカ文明について」

アステカ文明

メキシコの文化（アステカ）

- 目次

- アステカ文明とは
- アステカ文明の始まり
- アステカ文明があったところ
- アステカ文明の主食
- アステカ文明の滅亡
- この授業を通して思ったこと

アステカ文明とは

中南北米のメキシコ中央部で栄えた、メソアメリカ文明の国家です。

- ・アステカ人はメシカ人ともいい、言語は古典ナワトル語とされています。
- ・アステカ文明はとてもグロテスクな儀式でも有名です。

気分が悪くなるので簡単に説明します。

- その儀式は、祭りの日に、ピラミッドの頂点で、人の心臓を生きたまま、えぐりとり太陽に捧げるという、今では考えられない儀式です。

アステカ文明の始まり

- アステカ文明の人々は、伝説によると、彼らは、もともと美しい湖に水鳥と魚が満ち、人が老いることのない北方の楽園「アストラン」という地にいたそうです。
- 神から、その場から離れることを言われ、狩りをしながらメキシコ中央高原をさまよった後テスココ湖のほとりに定住し、1325年に都「テノチティトラン」を築いたことが初めとされています。

アステカ文明があったところ

- アステカ文明は先ほど述べたようにメキシコ中央部に位置し、首都はテノチティトランです。
- 東にとても栄えていた、マヤ文明、南アメリカのペルー側にマチュピチュで有名なインカ文明（インカ帝国）がありました。

アステカ人の主食

- トウモロコシや、塩、チレは、アステカ文明の食の基本だとされています。
- トウモロコシなどの次に重要とされてきた食べ物は、インゲン豆などの食べ物です。今のメキシコの主食につながっています。

アステカの滅亡

アステカ文明の全盛期に、メキシコ高原一帯を支配したが、

1521年にスペインの進軍によって、アステカ文明は、滅亡したといわれています。

ここから、スペインによる、メキシコへの支配が始まりました。

この授業を通して
思ったこと

・この授業を通して思ったことは、アステカ文明が栄えていた時代がもっと昔かと思っていました。

・今回の授業で、外国の歴史を勉強できてよかったです。日本の歴史だけではなく、海外の歴史を知るのがとても面白いことを感じました。
・機会があれば、他の国の歴史も勉強したいです。